

環境債（グリーンボンド）への投資について

大阪商工信用金庫（理事長 多賀 隆一）では、令和5年12月14日（木）に「インヴィンシブル投資法人第10回無担保投資法人債（特定投資法人債間限定同順位特約付、グリーンボンド）（以下「本投資法人債」）」に投資したことをお知らせいたします。

「グリーンボンド」とは、環境分野への取り組みに特化した資金を調達するために発行される債券です。

本投資法人債により調達した資金は、2024年1月16日に返済期限を迎える適格クライテリアを満たすグリーンビルディング「ホテルマイステイズ富士山 展望温泉」の返済資金の一部に充当されます。

当金庫は、地域社会の発展に貢献する理念のもと、SDGs（持続可能な開発目標）の趣旨に賛同することを宣言しています。その取り組み方針のひとつとして、ファイナンスを通じて環境課題解決の自律的好循環を支える役割を担いたいと考えています。

当社グリーンボンドへの投資で、脱炭素社会の実現につながることを期待し、投資いたしました。今後もこうした取り組みを通して、地域金融機関として社会的使命を果たしてまいります。

〈本債券の概要〉

銘柄	インヴィンシブル投資法人第10回無担保投資法人債（特定投資法人債間限定同順位特約付、グリーンボンド）
発行額	18億円
発行日	令和5年12月14日

* 本事業の詳しい内容につきましては、下記までお問い合わせください。

以上

お問い合わせ
大阪商工信用金庫 広報CSR室 TEL 06-6267-2865